

工事店様用

自家消費向け

ZMPSC

ZMPJS

FZMPJS

エコめがね

自家消費モバイルパック

[太陽光発電 遠隔モニタリングサービス]

パワーコンディショナ-SV センサ間
通信ケーブル加工マニュアル

パナソニック製

Modbus 通信タイプ° パワーコンディショナ用
Ver1.1

SV センサ設定ツール 設定内容	
<PCS メーカー>	【電力検出ユニットなし】パナソニック単相(Modbus) ※ 【電力検出ユニットあり】パナソニック単相(Modbus)
<PCS 型式>	「VBPC2□□GM2、VBPC2□□GS2、VBPC2□□NC2」
対象型式：	
VBPC244GM2	VBPC230NC2
VBPC244GM2S	VBPC240NC2
VBPC255GM2	VBPC255NC2
VBPC255GM2S	
VBPC255GS2	
VBPC255GS2S	

※SV センサ設定ツールでの設定の際、PCS メーカーの欄は以下のように選択してください。

- ・ 電力検出ユニットの接続がない場合→「【電力検出ユニットなし】パナソニック単相(Modbus)」
- ・ 電力検出ユニットの接続がある場合→「【電力検出ユニットあり】パナソニック単相(Modbus)」

注意事項

電力検出ユニットやパワーコンディショナについての詳細な手順は、電力検出ユニット・パワーコンディショナに付属のメーカー取扱説明書、施工・保守マニュアルに従ってください。なお、改訂などによりメーカー取扱説明書、施工・保守マニュアルの内容に変更が生じた場合など、本マニュアルの内容と異なる場合は、メーカー側の内容に従って施工してください。

通信ケーブルは、施工者様の責任において作成くださいますようお願いいたします。

誤った方法で施工した場合に、モバイルバック、電力検出ユニット、パワーコンディショナ、その他周辺機器の故障などの異常が生じましても、当社はいっさいの責任を負いかねます。

1.目的

本マニュアルは、**エコめがね自家消費モバイルバック (以下 自家消費モバイルバック)**を設置する**設備**を対象としております。

上記設備をご利用いただくにあたって、「パワーコンディショナ - SV センサ間通信ケーブル」の作成・施工手順を記載しています。

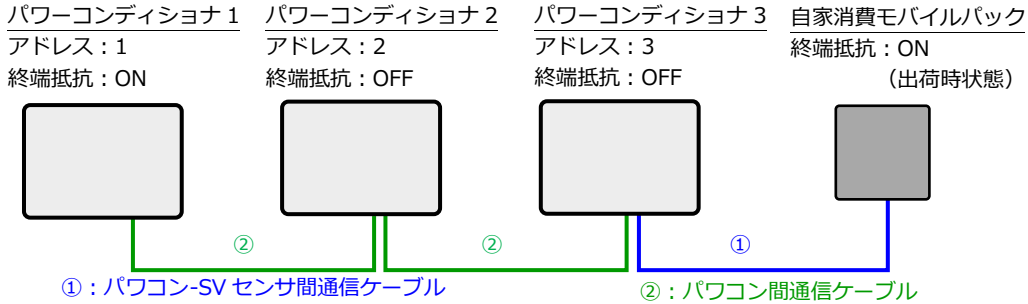
2.通信ケーブルの準備

次ページ以降に、システム構成ごとに部材やケーブル作成方法を記載しますので、必要に応じてケーブルを加工・作成してご準備ください。

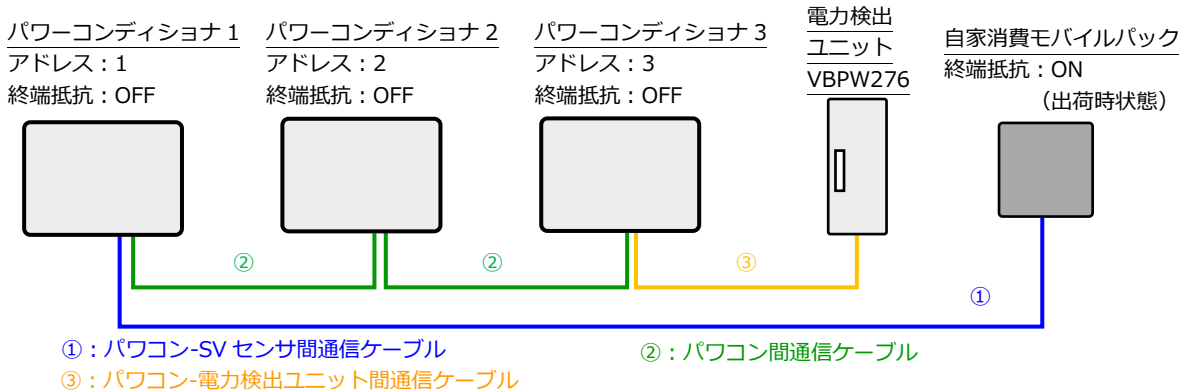
2-1.システム構成例

以下に、パワーコンディショナ 3 台接続のシステム構成例を記載します。
 ※型式によって接続可能台数が異なります。詳しくは当社 HP をご確認ください。
https://www.eco-megane.jp/mc_pcs

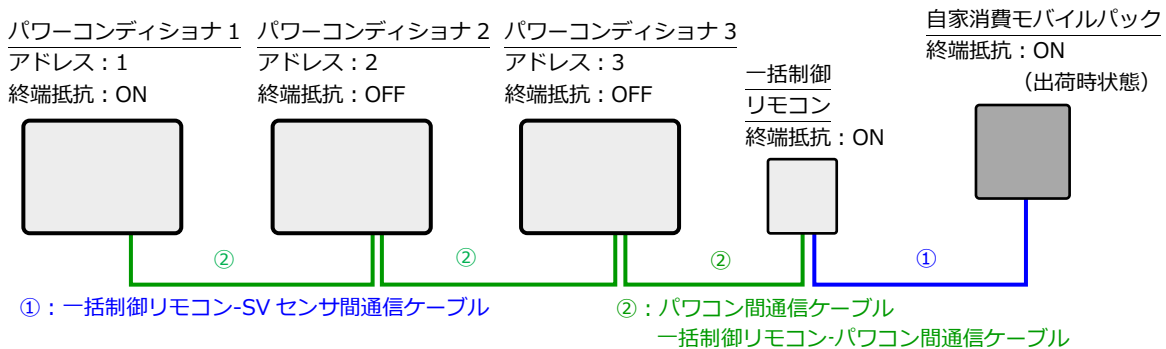
■ 電力検出ユニットなし、一括制御リモコンなしの場合



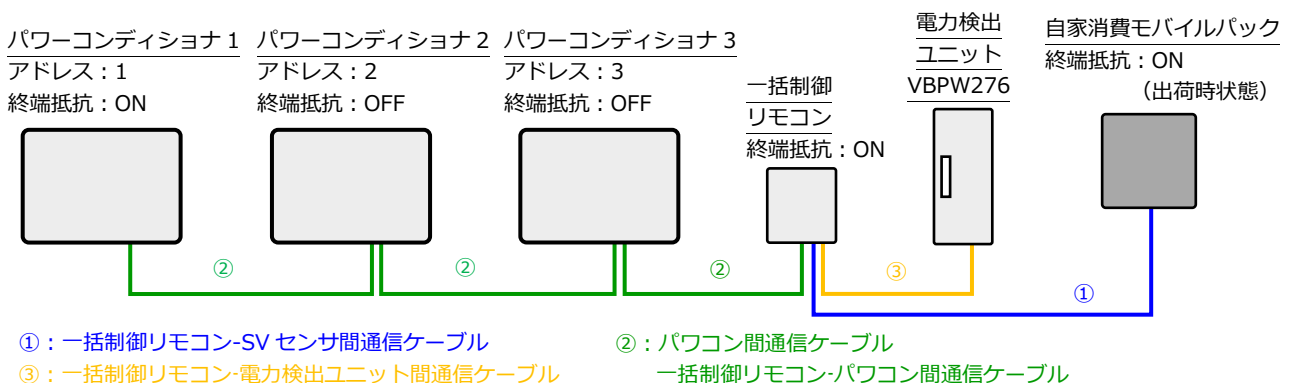
■ 電力検出ユニットあり、一括制御リモコンなしの場合



■ 電力検出ユニットなし、一括制御リモコンありの場合



■ 電力検出ユニットあり、一括制御リモコンありの場合



2-2.必要な通信ケーブル：

No.	ケーブル名称	種別・規格
①	パソコン-SV センサ間通信ケーブル 一括制御リモコン-SV センサ間通信ケーブル	市販品・FCPEV 線φ0.9-1P※
②	パソコン間通信ケーブル 一括制御リモコン-パソコン間通信ケーブル	市販品・FCPEV 線φ0.9-2P
③	パソコン-電力検出ユニット間通信ケーブル 一括制御リモコン-電力検出ユニット間通信ケーブル	市販品・FCPEV 線φ0.9-1P

※施工者様にて加工していただく必要がございます。

2-3.通信ケーブルの部材・工具

各機器(パソコン・一括制御リモコン) - SV センサ間通信ケーブル作成に必要な部材・工具を以下に記載します。

■ 部材：通信ケーブル 1本あたり

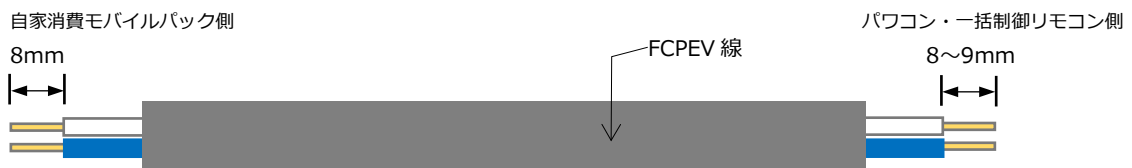
部材名	サイズ・規格	数量
通信ケーブル	FCPEV 線 φ0.9-1P	1 本
絶縁テープ	-	必要長さ

■ 工具

工具名	サイズ・規格	個数
ニッパー	-	1
精密ドライバー	マイナス、2.0mm	1

2-4.通信ケーブルの加工方法

1. 各機器(パソコン・一括制御リモコン) - SVセンサ間の距離に応じた長さのFCPEV線を用意してください。
2. 下図のとおりケーブル両端の被覆を剥いてください。



3.通信ケーブルの取付け方法

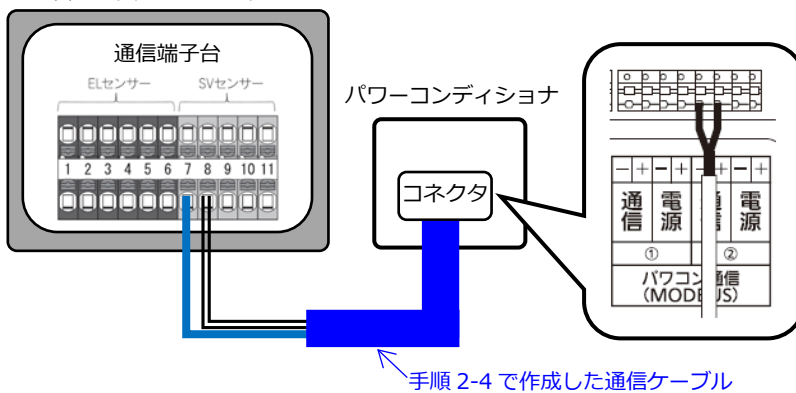
<注意>機器が運転停止している状態、すべての入力スイッチやブレーカが「OFF」になっている状態で作業を開始してください。

手順2-4で加工したケーブルで、自家消費モバイルパックの通信線端子台と各機器の通信端子の間を接続してください。

また、その他の通信ケーブル（パワーコンディショナ間、電力検出ユニット-パワーコンディショナ間、一括制御リモコン-パワーコンディショナ間、一括制御リモコン-電力検出ユニット間）については、別途パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等をご確認の上、接続してください。

● パワーコンディショナに接続する場合

・ ケーブル取付図 自家消費モバイルパック



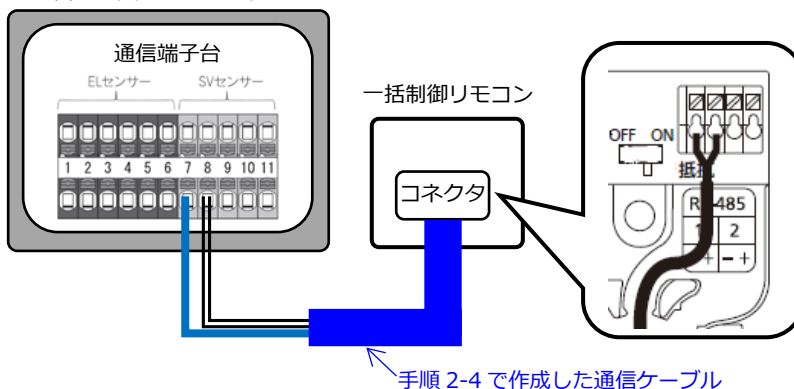
■ 結線対応表

自家消費モバイルパック 通信端子台		パワーコンディショナ パワコン通信
端子番号	信号名	信号名
7	TX+	通信 +
8	TX-	通信 -

※通信ケーブルは電力線と離して敷設することをお勧めいたします。

● 一括制御リモコンに接続する場合

・ ケーブル取付図 自家消費モバイルパック



■ 結線対応表

自家消費モバイルパック 通信端子台		一括制御リモコン RS-485
端子番号	信号名	信号名
7	TX+	+
8	TX-	-

※通信ケーブルは電力線と離して敷設することをお勧めいたします。

4.電力検出ユニットの設定変更

4-1.電力検出ユニットの設定：

接続する電力検出ユニットの通信方式を変更してください。

■通信方式設定

DIP-1 スイッチ No.2 を **OFF** にし、電力検出ユニットの RS485 通信方式を [Modbus] へ変更する。

(出荷時は OFF [Modbus])

5.その他

5-1.終端抵抗の設定

接続パターンにより、SVセンサの終端抵抗及び、パワーコンディショナの終端抵抗を設定してください。

<注意> 出荷状態では、SVセンサの終端抵抗はON状態で設定されています。

パターンAでご使用される場合は、SVセンサの終端抵抗の設定は不要です。

- 【一括制御リモコンなしの場合】
- 【パターンA（推奨）】自家消費モバイルパックが通信経路上の終端に設置されている場合

・自家消費モバイルパック

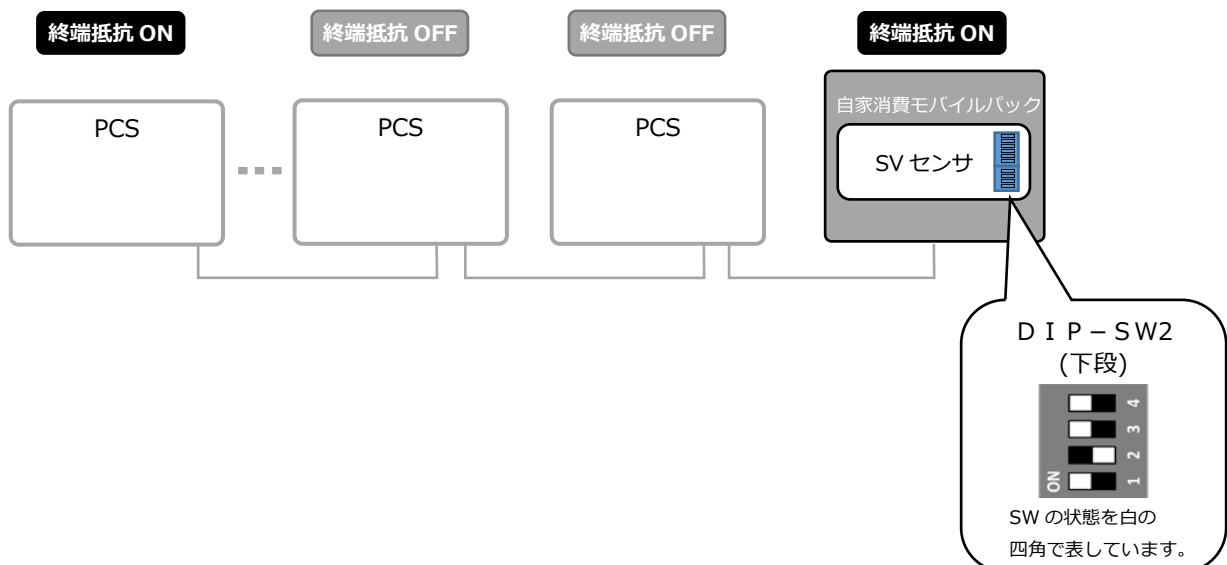
SVセンサの終端抵抗設定を有効（DIP-SW2 No.1 を ON）に設定してください。

・パワーコンディショナ

通信線上の終端にあるパワーコンディショナの終端抵抗スイッチを ON に設定してください。それ以外のパワーコンディショナは、終端抵抗スイッチを OFF に設定してください。

※具体的な設定方法については、パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等を参照してください。

・終端抵抗の設定例（パターンAの場合）



● **【パターンB】 自家消費モバイルパックが通信経路上の終端に設置されていない場合**

・ **自家消費モバイルパック**

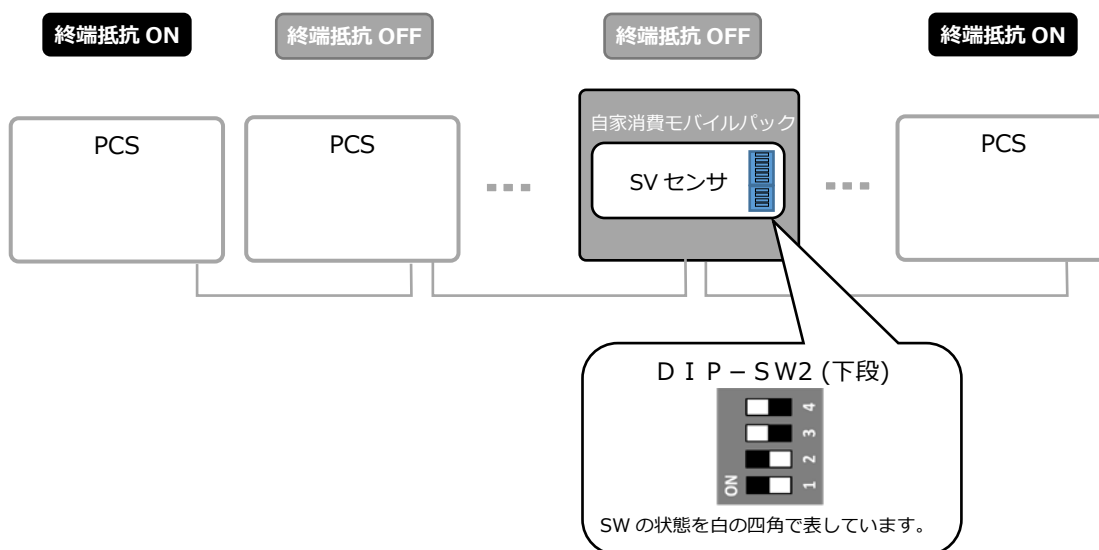
SV センサの終端抵抗設定を無効（DIP-SW2 No.1 を OFF）に設定してください。

・ **パワーコンディショナ**

通信線上の終端にあるパワーコンディショナの終端抵抗スイッチを ON に設定してください。
それ以外のパワーコンディショナは、終端抵抗スイッチを OFF に設定してください。

※具体的な設定方法については、パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等を参照してください。

・ **終端抵抗の設定例（パターンBの場合）**



● 【一括制御リモコンありの場合】

・自家消費モバイルパック

SV センサの終端抵抗設定を有効（DIP-SW2 No.1 を ON）に設定してください。

・パワーコンディショナ

一括制御リモコンからみて、通信経路上の終端にあるパワーコンディショナの終端抵抗スイッチを ON に設定してください。

それ以外のパワーコンディショナは、終端抵抗スイッチを OFF に設定してください。

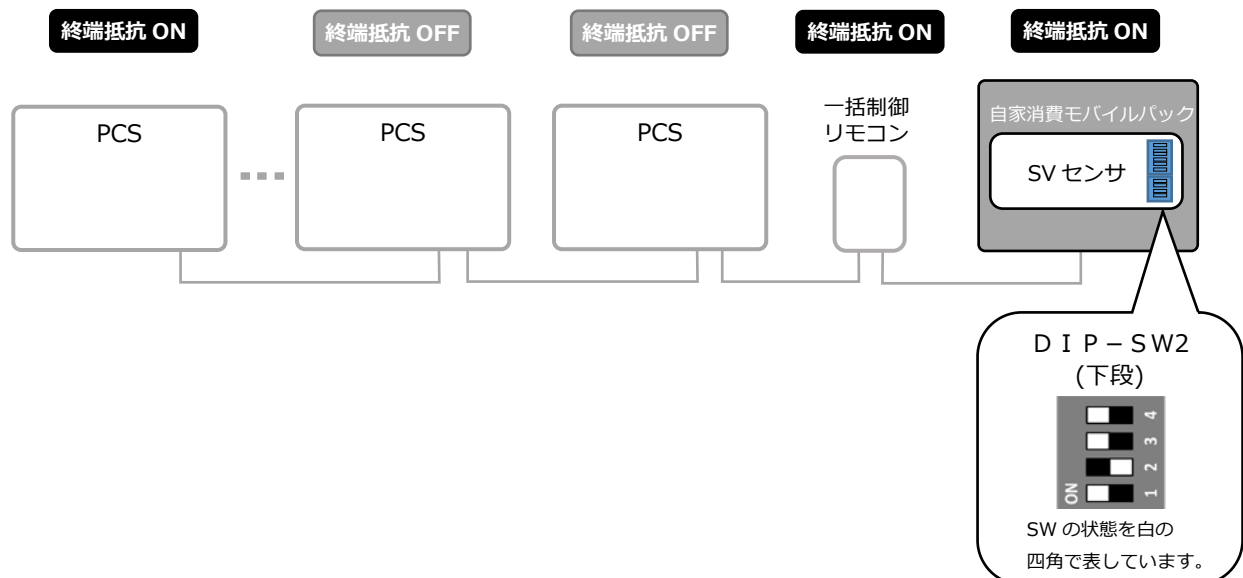
※具体的な設定方法については、パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等を参照してください。

・一括制御リモコン

一括制御リモコンの RS-485 終端抵抗スイッチを ON に設定してください。

※具体的な設定方法については、パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等を参照してください。

・終端抵抗の設定例



5-2.パワーコンディショナのアドレス(局番)の設定

パワーコンディショナのアドレス(局番)を設定してください。

※具体的な設定方法については、パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等を参照してください。

<注意>アドレス(局番)は1~9の範囲で重複しないよう設定してください。

5-3.パワーコンディショナの機器間通信選択の設定

パワーコンディショナに接続する機器に応じ、機器間通信の設定を変更する必要があります。

※具体的な設定方法については、パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等を参照してください。

■機器間通信選択

- ・一括制御リモコンなし → 【othEr】に変更する。
- ・一括制御リモコンあり → 【rEM-A】に変更する。

販売元



NTT SMILE ENERGY

株式会社 NTT スマイルエナジー

〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜 2 丁目 6 番 18 号 淀屋橋スクエア 4F

06-6221-1234

お問い合わせ support@nttse.com

施工に関する
ご質問・ご相談は…

エコめがね
サービス
ヘルプデスク

050-3185-6842

受付時間

10:00 ~ 17:30

※年末年始・夏季休暇等の当社指定休日は除きます。